

平成30年度第2回富里市健康づくり推進審議会 会議録

日 時	平成30年8月27日（月）13:00から14:10
場 所	富里市すこやかセンター2階 会議室1
出席委員	中原会長，内田副会長，篠崎委員，川嶋委員，石井委員，半田委員， 三橋委員，石橋委員
欠席委員	葉山委員，丹委員，小堀委員
事 務 局	健康福祉部長，健康推進課長，健康推進課員（藤城・畔蒜・笠井）

【委嘱状交付】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ

【会議】

・議題

- (1) 平成29年度富里市保健事業実施報告について
- (2) 平成30年度富里市保健事業実施計画（案）について

・その他

〔会議概要〕

議題（１）平成２９年度富里市保健事業実施報告について

※資料に基づき事務局より説明

⇒子どもの健診未受診者に対し、訪問などを行い受診勧奨をしているとのことだが、未受診者の傾向のようなものはあるのか。

○第２子などの場合に未受診となることが多い。また、養育支援の対象となる家庭においては、健診や予防接種なども受けていないことも多く、個々の時期に応じて受診勧奨ということで訪問をすることもある。

⇒次年度の計画で、自殺対策の内容が記載されていないが、何か事業を行っているのか。

○今回の資料は健康推進課における事業ということになっているが、市としては社会福祉課において心の相談事業や精神保健福祉講演会などを２回実施している。

（２）平成３０年度富里市保健事業実施計画（案）について

※資料に基づき事務局より説明

⇒平成２９年度と平成３０年度で、事業内容の変更はあったのか。また、反省点は。

○母子保健、予防接種事業については変更ない。健康増進事業については、貧血尿酸クレアチニン検査が、国保、後期医療加入者は基本項目となったため、健康推進課ではそれ以外の希望者が対象となった。また、検査結果にeGFRの数値を明記することとした。

⇒先ほどの実施報告の中で、う歯は管内でもワーストということだが、対策は。

○原因や理由は難しく特に対策としてはない。甘い飲み物やおやつなどが原因ではないかと推察される。

⇒糖尿病などの講演会などを行っているということだが、対象者にはお知らせはしているのか。

○検査結果で一定の数値を超えている方に通知している。

⇒その対象者の講演会への参加率は？

○とても低い状況であります。

⇒特定健診の受診率も低い中で、その結果から講演会の対象者へ通知をし、その対象者の講演会参加率も低いとなると、意味がない事業と感じてしまうのだが、まずは特定健診の受診率を向上させることが必要と思うが、その対策は。

○特定健診については国保年金課の所管であるが、担当課でも未受診者への受診勧奨には力を入れている。

⇒地区によって特定健診の受診率にかなり差があるようだが、何か要因があるのか。

○南部の地域などは世帯数も少ないので、ご近所そろって健診に来ていただくケースもあるようですので、受診率も高くなっているのかと感じております。

⇒受診者の平均年齢は。

○平均年齢としてのデータはないが、年代ごとの受診者数でみると、４０代、５０代はやはり受診者数が少なく、高齢になるほど高い傾向となっております。

— その他 —

- ・第２次健康増進計画の進捗状況について事務局より説明。

以上